

# 愛知学院大学心身科学会投稿規程

平成28年10月19日 心身科学会運営委員会

1. 本誌への投稿者の範囲は、次の通りとする。ただし、単著者及び共著者の要件は、第2条で定める。
  - 1) 愛知学院大学心身科学部専任教員（客員教員を含む）
  - 2) 同大学心身科学部名誉教授
  - 3) 同大学心身科学部非常勤講師
  - 4) 同大学他学部・教養部専任教員（客員教員を含む）
  - 5) 同大学院心身科学研究科院生
  - 6) 同大学院心身科学研究科研究員
  - 7) その他、本誌の著者として特に心身科学会運営委員会が認めたもの
2. 単著者及び共著者の要件は、次の通りとする。
  - 1) 単著者は、第1条第1項または同第7項該当者に限る。
  - 2) 共著者は、第1条のいずれかの項に該当すること。
  - 3) 共著者には、第1条第1項該当者が含まれること。
3. 本誌に投稿する原著、事例研究・症例報告、資料、展望論文・総説は、いずれも他の雑誌または著書等に発表したことのないものとする。
4. 本誌に掲載された論文等の著作権（財産権）のうち、複製権と公衆送信権については、本研究会に帰属する。ただし、著者自身が本人の論文を出版等に利用する場合には、本研究会に事前に申し出て了解を得ること。
5. 投稿は次の要領にしたがって本文、図、表、ならびに英文抄録を一括して提出する。
  - 1) 原稿はA4用紙の縦置きでワープロにより横書きで作成する。1ページあたり邦文の場合45文字50行、新仮名遣い、ひらがなとし、欧文の場合、原則半角とし、9ポイント、ダブルスペースで作成し、すべて横書きとする。
  - 2) 原稿の表紙には、(1)題名、(2)著者名、(3)所属機関名、(4)学部・学科名、(5)欄外見出しのための30文字以内のタイトル、(6)邦文のキーワード（5つ以内）、(7)必要別刷り部数（朱書）、(8)連絡先（校正受取人）を記載する。
  - 3) 本文の章・節などの区分は次を原則とする。

大見出し	I, II, III
中見出し	1, 2, 3
小見出し	1), 2), 3)
細見出し	(1), (2), (3)
細小見出し	①, ②, ③
  - 4) コンマ、ピリオド、括弧は1字とする。
  - 5) 度量衡単位は原則としてSI (System International) 単位を用いる
  - 6) 文献の表記については、それぞれの学問領域の慣習にしたがうこと。以下に、2, 3の例を示す。

伊藤元雄 (2003). 幾何学的形態に対する視覚誘発電位—空間的定位の効果2 愛知学院大学文学部紀要 **33**, 1-8.

Chino, N., & Shiraiwa, K.(1993). Geometrical structures of some non-distance models for asymmetric MDS. *Behaviormetrica*, **20**, 35-47.

Bernstein, N. (1994) The co-ordination and regulation of movements. Pergamon Press; New York.

- 7) 図表は、図1、表1のように書き、本文中に挿入するときは、その挿入箇所を本文原稿欄外に（図1、表

- 1) のように朱書きする.
- 8) 英文抄録は本文500 words 以内とし, A4用紙にダブルスペースでタイプし, 和訳を添付する. 英文抄録の冒頭には, 英文での題名, 著者名, 所属機関名, 所属機関所在地を記載する. また, 末尾には欧文でのキーワード (keywords) を 5 個以内で, それぞれをコンマで区切って列記する.
- 9) 原稿 (本文, 英文抄録 (和訳), 図表等) は, 紙媒体 1 部と電子媒体にて提出する.
6. 原稿は, 原則として刷り上がり 10 ページ以内とする.
7. 図のうちカラー写真の費用については, 全額著者負担とする. ただし, 学術上特に必要な場合に限り, 4 枚までは研究会負担とする.
8. 別刷りは 50 部を越えた分については, 全額著者負担とする.
9. 投稿原稿に対して, 編集委員会が最後に受理した最終原稿の投稿年月日を論文の末尾に, (最終版平成 28 年 9 月 23 日受理) (邦文の場合), (Final version received, September 2, 2016) (英文の場合) のように, 記載する.